

研究課題番号	2-2102
研究課題名	気候変動の複合的リスクへの対応に関する研究
研究実施期間	令和3年度～令和5年度
研究機関名	国立環境研究所
研究代表者名	亀山 康子

## 1. 委員の指摘及び提言概要

緩和と適応の包括的なリスク評価をめざす手法など各テーマにおいてそれぞれ有用な研究知見が得られること、日本の金融業界と他の業種との落差にどのような行政支援で関心を持たせるのかの方策を明らかにすること等に期待したい。現時点では、サブテーマ毎の研究が統合できていない点に大きな課題があり、研究統合が今後必須である。具体的には、サブテーマ1ではカーボンフットプリントとマテリアルフットプリントの比や6種類の複合的リスク等の指標が得られ、サブテーマ2ではODAを強化するために展開できるいくつかの暫定的な指標が作られる等の成果が得られているが、それらが最終目的の達成に結び付く道筋をより明確にすること、国際制度に関連するサブテーマ3の成果をサブテーマ1の企業の気候変動リスク対応につなげること等が重要である。

## 2. 採点結果

評価ランク：A